

# 中央教育審議会生涯学習分科会資料

2018.4.20

=MENU=

- はじめに
- 私の経歴と生涯学習関係の論点・課題
- 生涯学習の実態
- 旅館経営、観光振興の視点からの生涯学習への期待

道後プリンスホテル株式会社

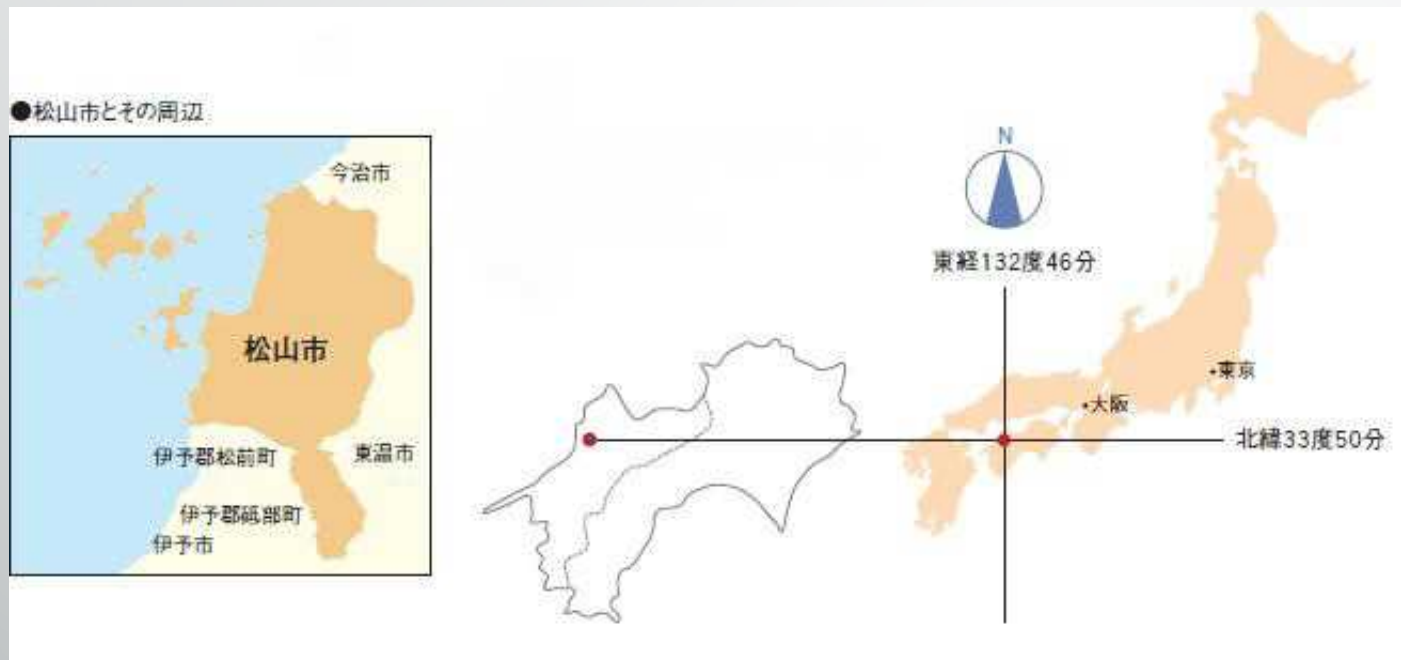
執行役員本部長 織田

はじめに・・・

## 松山市

人口 510,809人（平成30年4月1日現在）

公民館数41館、分館（コミュニティ集会所）335館。



◎防災士の数最多

◎市民1人1日当たりのごみ排出量9年連続最少（人口50万人以上の都市）

◎太陽光発電システム補助実績最多（中核市）

◎市民1人当たりの上水道給水量全国2位（中核市）

【松山市HPより】

## 私の経歴と生涯学習関係の論点・課題

経 歴	論点・課題（あくまで私見）
教育委員会 （10年／公民館主事、社会教育、 人権教育）	公民館、PTA等社会教育団体、学校等の連携、役割分担 首長部局との連携、県・市連携（役割分担） 学習ニーズの把握 テーマや手法の硬直（体験型への変革） <span style="float: right;">など</span>
経済企画庁 （2年／NPO法制定・運用）	地方の実態に温度差 所轄官庁（県）と主たる協働主体（市）との温度差 <span style="float: right;">など</span>
行政改革 （8年／定員管理、機構改革、 民活・指定管理者制度、 権限移譲、市町村合併など）	行政組織、権限上の教育委員会関係の論点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツ、体育の所管</li> <li>・ 文化振興の所管</li> <li>・ 文化財の所管（保存?／活用?）</li> <li>・ 市民活動、コミュニティ活動、生涯学習、社会教育の所管</li> <li>・ 人権啓発、人権教育の所管</li> <li>・ 集会所施設の所管</li> <li>・ 博物館等の施設の所管、民活（学芸業務と管理業務）</li> <li>・ 保育園、幼稚園の所管</li> <li>・ 県・市連携（役割分担、権限移譲）</li> </ul> <span style="float: right;">など</span>
観光戦略・観光産業振興（10年）	修学旅行誘致を通じた体験・交流型学習メニューの開発、 広域連携 など <span style="float: right;">⇒<a href="https://www.oidenka-matsuyama.com/">https://www.oidenka-matsuyama.com/</a></span>
旅館業（現在進行形）	社会見学の間としての利用。直面する課題（雇用の確保、離職率の 低減、後継者問題、耐震改修など）との乖離



## 生涯学習の実態

### ●生涯学習の意義（文科省HPより抜粋）

「生涯学習」という言葉は、一般には、人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行う学習の意味で用いられます。また、生涯学習社会を目指そうという考え方・理念自体を表していることもあります。（中略）

こうした生涯学習社会の構築が必要な理由としては、これまで次のような点が指摘されてきました。

第一は、社会・経済の変化に対応するため、人々は絶えず新しい知識や技術の習得を迫られていることです。これらの学習需要に的確に対応し、生涯学習の基盤を整備することは、学習者自身の技能・経歴の向上のほか、社会制度の基盤である人材育成にもつながり、社会・経済の発展に寄与することが期待されます。

第二は、自由時間の増大などの社会の成熟化に伴い、心の豊かさや生きがいのための学習需要が増大していることです。これらの学習需要にこたえるための生涯学習の基盤を整備することは、学習者の自己実現のみならず、地域社会の活性化、高齢者の社会参加・青少年の健全育成など、社会全体にとっても有意義です。

第三は、生涯学習の基盤を整備し、学歴だけでなく様々な「学習の成果」が適切に評価される社会を築いていくことは、これまで進められてきている教育改革の課題の一つである学歴社会の弊害の是正にもつながるということです。

### ●その実態としては…

- ①教育委員会が主催する学習活動
- ②公民館や集会所を拠点とし、一般住民を対象とした講座
- ③学校教育以外の教育活動
- ④生涯学習は社会教育の名称変更のイメージ
- ⑤松山市教育委員会内の組織名称の変遷  
社会教育課→生涯教育課→地域学習振興課＋生涯学習政策課
- ⑥市長部局の事業のほか、大学や専門学校、民間などで類似の活動が多種多彩  
これらは「生涯学習」とはイメージされていない。
- ⑦担い手不足、学習ニーズ、主体性が乏しい、参加者の高齢化
- ⑧地域産業の振興、雇用に繋がる人材育成とは別の次元の営み
- ⑨社会教育と観光、産業振興などを繋ぐ施策やネットワークが希薄

など



## 旅館経営、観光振興の視点からの生涯学習への期待①

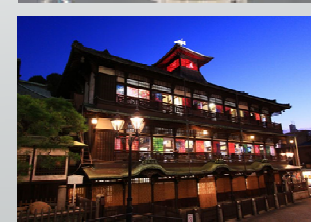
### 【視点①】

松山市の基幹産業は観光産業。そのベースにある道後温泉旅館・ホテル。  
直面する大きな課題は、雇用の確保（求職者離れ）、離職率、後継者・・・  
旅館業の価値、素晴らしさを知る機会、経験する機会が乏しい。  
無関心層と負の広告塔の占める割合が多い。

### 【視点②】

松山市には、道後温泉、松山城といった、世界に誇る観光資源がある。  
日本を代表する温泉と日本を代表する城が徒歩圏にある強みもある。

- ① 講演の中で、私が観光客に扮して、  
地域住民や学生に対して、  
松山のお勧めの観光スポットを  
3つ問うと、老若男女誰もが  
道後温泉と松山城が  
1位、2位を占める。  
(3つ目が無答の場合も多数。)
- ② 絶対的ブランドでありながら、  
何が凄いかを問うと・・・
- ③ それぞれが持つイメージを  
問うと・・・



自分たちの住むまちの観光資源の価値、素晴らしさを知る機会、経験する機会が乏しい。  
こちらは無関心層と負の広告塔の占める割合が多い。

## 旅館経営、観光振興の視点からの生涯学習への期待②

### ●for東京2020＝「お・も・て・な・し」

- 特に宿泊施設への期待は大きい。
- 旅館は学びの場、日本文化、おもてなし文化の伝承の場。【生涯学習の拠点】
  - 例1)立居振る舞い  
お辞儀（立礼、座礼）、笑顔、立ち姿・待機、正座・跪座、歩き方、襖の開け閉て、方向の指し示し方、物の受け取り方・手渡し方、名刺の扱い方など
  - 例2)言葉遣い  
あいさつ、基本接客用語、呼称、敬語（尊敬語、謙譲語、丁寧語）、クッション言葉など
- 旅館業での経験 ⇒ 自己成長＋旅館業への憧れ

### ●for東京2020＝「スポーツ」＋「文化」

そのエリアを代表する地域資源（観光資源）の価値を共有＋郷土愛（誇り）を醸成

- ①他者の良いところ、良い行動を見つけ、書く、綴る、語る。 (⇔減点主義、誹謗中傷)  
習慣づけ（日常化）、様々な人から評価された者、たくさん見つけた者へのインセンティブ
- ②地域の宝の何が凄いかを書き、語り、共有し、郷土愛（誇り）へ。 (⇔無関心、負の広告塔)
- ③物語（ストーリー）で組み合わせ、繋ぐ。 (⇔単一スポット観光)
- ④体験、交流を練り込む。 (⇔見学中心、受動)

※ 郷土愛・「おもてなし」力の向上や雇用に繋がる「即戦力」の育成は緊急課題。

学校教育、社会教育、生涯学習、大学・専門学校公開講座、産官学連携などの様々な取組の進化と合わせて、横断的に目的を整理し、できれば絞り、体系化・総合化したものへ転換していくことが重要と考えます。

地域にとっても、主催者にとっても、参加者にとっても「実利」に繋がる取り組みが求められます。



# 旅館経営、観光振興の視点からの生涯学習への期待③

## 事例1 えひめおもてなし科 (えひめおもてなし人財育成事業)

愛媛県の事業として専門学校が実施する観光業界向けの就職に特化した公共的な研修。



愛媛県 平成29年度えひめおもてなし人財育成事業  
**えひめおもてなし科** 2ヵ月コース

愛媛県が実施する観光業界向けの就職に特化した公共的な研修です。  
 ホテルや飲食などの接客サービスに加えてパソコンスキルも身に着けます。

**"おもてなし"の心と技を磨いてみませんか?**

説明会日時	1月27日(土) 2月1日(木) 各日 9:30~16:30~ 2月7日(水) 2月13日(火)	研修期間	2月16日(金)~3月30日(金) 月曜~金曜 9:30~16:10
選考日	2月1日(木) 8日(木) 14日(水) 各日 10:30~/13:30~	定員	15名 ※定員に満たない場合は開講中止の場合あり
研修実施場所	大原簿記公務員専門学校 愛媛校 社会人課程 〒790-0003 松山市三善町6丁目8-3 ☎089-934-8822		

**お申し込みは本校まで**

【お問合せ・お申込み先】  
 大原簿記公務員専門学校 愛媛校 社会人課程  
 〒790-0003 松山市三善町6丁目8-3  
 TEL: 089-934-8822 FAX: 089-934-9110

【協力団体】  
 愛媛県観光物産協会  
 愛媛県職業能力開発協会  
 愛媛県立松山高等技術専門学校  
 道後温泉旅館協同組合  
 ボリテクセンター愛媛  
 松山商工会議所

主催：愛媛県 受託企業：学校法人河原学園大原簿記公務員専門学校愛媛校

### ◆えひめおもてなし科 研修目標

- 愛媛の観光産業における接客が適切に行えるよう知識・技能を習得する。
- また、「おもてなし」の心を持った接客提供のための「ホスピタリティ」を理解する。
- 顧客目線でホスピタリティを有する人材とは?を深める。言わば「おもてなしまつやま品質」の構築を目指す。

### ◆カリキュラム概要

科目	科目の内容
社会人基礎力など	入形式・修了式、ビジネスマナー、コミュニケーションなど
職業人講話	観光業界の現状・求める人材・観光業界でのやりがい(仮)
接客サービス基礎	基本動作・言葉遣い・服装・笑顔対応・障がい者対応、外国人対応など
ホスピタリティ	顧客満足を得るための対応と技能
ホテル・旅館サービスの基礎知識	フロント・客室・レストランサービスの理解、クレーム処理、サービス介助など
地域観光資源	地域の観光情報の収集、案内技術の習得、現在の業界動向など
ホテル業界の動向と環境	ホテル業の全体像、サービスマインドと経営の仕組み、発展史と今後の経営戦略
レストランサービス基礎	料飲基礎、什器、食器、備品の取り扱い、朝食/洋食/和食/中国料理基礎
宴会基礎	宴会業務の流れ、予約、サービス業務、贈礼サービスと事務の基礎知識
就職支援	履歴書・職務経歴書の書き方、面接対策、ジョブカードなど
パソコン基礎実習	パソコン基本操作(ワード・エクセル・メール操作など)
フロントサービス基礎実習	ロールプレイング(電話オペレーション、カウンター補助業務、パソコン操作など)
客室サービス基礎実習	ロールプレイング(客室の清掃・整備、客室へのご案内、和室でのマナーなど)
レストランサービス基礎実習	ロールプレイング(準備と片付け、テーブルマナー、食事の提供など)
地域観光資源	宿泊施設・観光スポット見学(市内旅館、ホテル、観光資源視察など)
実習報告	各実習終了時においてグループワークにて学習発表

※都合により内容等が変更になる場合があります

### ◆想定される就職先

- ホテル・旅館等の宿泊施設、カフェ、観光施設など

### ◆選考について

選考日	2月1日(木) 8日(木) 14日(水) 各日 10:30~/13:30~	大原簿記公務員専門学校 愛媛校 社会人課程
選考方法	一般常識試験、面接試験	選考会場
合格通知日	各選考日の2日以内	〒790-0001 松山市三善町6丁目8-3 ☎089-934-8822 ☎089-934-9110 担当：久保

- ・観光業への求職者を対象
- ・通常、採用後に行う研修を採用前に実施。
- ・2カ月にわたる集中カリキュラムで養成
- ・19歳~64歳の方が受講

【参加者にとって】  
 無料の学びの場⇒志望の確信  
 ⇒就職実現

【企業にとって】  
 志望者かつ即戦力の採用  
 研修時間、手間、経費の節減

【主催者にとって】  
 地域貢献  
 事業費の獲得と知名度の向上

# 旅館経営、観光振興の視点からの生涯学習への期待④

## 事例2 松山観光コンシェルジュ講座「ふるさとふれあい塾」

学生とともに大学で受講する産官学による公開講座。松山商工会議所、松山大学、松山市、松山観光コンベンション協会、愛媛県観光物産協会が主催。道後温泉旅館協同組合は共催。

平成29年度（一般市民向け事業）  
松山大学との連携による市民公開講座

松山観光文化コンシェルジュ講座  
ふるさとふれあい塾  
Museum Festival Japan

松山の歴史や文化に興味のある方

9月29日（金）  
10月6日（金）  
10月13日（金）  
10月20日（金）  
10月27日（金）  
11月10日（金）  
11月17日（金）  
12月1日（金）  
12月2日（土）  
12月8日（金）  
12月15日（金）  
12月22日（金）  
1月5日（金）  
1月19日（金）

ふるさとの魅力、再発見。松山の観光・歴史・文化を学ぶ。

### カリキュラム

回次	開催日	テーマ	講師	内容
1	9/29 (金)	【開講式】 松野氏と青朝の海上ネットワーク	伊予史会 会長 山内 謙吉	松山を中核とすることで歴史・地理性に注目が集まる。松野氏の歴史的地位について紹介。松野氏と青朝の海上ネットワークについて紹介。
2	10/6 (金)	外から見た松山(愛媛)の食について	株式会社くらげ 愛媛営業所 部長 西田 一平 氏	松山の食文化を取り組む「くらげ」の食文化の歴史や、食文化の発展について紹介。
3	10/13 (金)	松山地方のまつりについて	松山産業短期大学 名誉教授 森 正康 氏	松山の人とまつりについて紹介。松山の食文化の歴史や、食文化の発展について紹介。
4	10/20 (金)	ミュージカラムを通じて 瀬戸内と四国の文化発信	福知山文化財団 越智 陽一 氏	瀬戸内海と四国を結ぶ文化財。瀬戸内海と四国の文化発信について紹介。
5	10/27 (金)	松山の近代化産業遺産と 坊っちゃん列車生みの故郷・小林近江	愛媛大学社会共創学部 教授 山口 由幸 氏	松山の近代化産業遺産。坊っちゃん列車生みの故郷・小林近江について紹介。
6	11/10 (金)	俳句入門講座	高野宮前 俳人 八木 健 氏	俳句の歴史や、俳句の楽しみ方について紹介。
7	11/17 (金)	伊予の方言を通して 私たちの地域を考えよう	伊予史会会長 久保 裕愛 氏	伊予の方言を通して、松山の歴史や文化について紹介。
8	12/1 (金)	明治28年の手廻と遊石 ～新しい文学の夜明け～	松山大学文学部 准教授 竹田 美穂 氏	明治28年の手廻と遊石。新しい文学の夜明けについて紹介。
9	12/2 (土)	現地講習会(名所概要説明)	・松山観光ボランティアガイド ・松山バスガイド ・現地案内 係	松山観光文化コンシェルジュ講座の現地講習会について紹介。
11	12/8 (金)	二つのプロ野球	愛媛マリンブルーリーグ 監督 河原 純一 氏	二つのプロ野球。愛媛マリンブルーリーグについて紹介。
12	12/15 (金)	味から感じる愛媛の魅力	いんこうデザイン大学 原谷 昇 氏	味から感じる愛媛の魅力。愛媛の食文化について紹介。
13	12/22 (金)	松山市の観光施策について	松山市長 野志 克仁 氏	松山市の観光施策について紹介。
14	1/5 (金)	【開講式】 これまでの13回の講話を基にみんなで地域を再考する	松山大学経済学部 教授 久保 達 氏	これまでの13回の講話を基に、松山の歴史や文化について再考する。
15	1/19 (金)	授業のまとめ(テスト)	松山大学経済学部 教授 久保 達 氏	授業のまとめ(テスト)。

- ・100名の学生と100名の公募市民
- ・以前は公開抽選を行うほどの人気
- ・9回以上の受講で「松山観光コンシェルジュ中級」に認定。
- ・この認定を受けた方が「松山観光ボランティアガイド」に登録し活動できる。（年会費制）

### 【参加者にとって】

無料の学びの場  
⇒知識の習得、郷土愛の醸成  
⇒活動の場、生きがいの獲得  
学生には単位取得

### 【主催者、地域にとって】

地域の施策や各所の取組の周知  
ガイド、案内サービスの充実  
松山ファンの拡大

◎間接的に企業への実利をもたらす。

松山商工会議所 地域振興部 行 平成 年 月 日

平成29年度 ふるさとふれあい塾 ～松山観光文化コンシェルジュ講座～

受講申込書

フリガナ 氏名	性別	年齢
氏名	男・女	歳
住所		
TEL	携帯電話	
E-mail		
勤務先等 (〒印記)		

FAX (089) 947-3126  
E-mail jemcci@jemcci.jp

本紙に必要事項をご記入の上、下記番号にFAXもしくはメールにてお送りください。

ご記入いただいた個人情報は、当講座の主催・共催団体等からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。